

第 5 回災害対策本部会議 議事録

日時 令和 7 年 8 月 14 日（木）16：00～16：55

場所 八代市役所 3 階庁議室兼災害対策本部室

1 開会

2 現在の状況等

- 別添資料「現在の状況等」のとおり
- 孤立地区（東町）には現在も 35 世帯 57 名が滞在。広報紙の配布により情報提供を実施。
- 本日より避難所を 2 ヶ所（代陽・千丁コミセン）に集約。避難所運営の長期化を見据え、各部局に職員派遣の協力を依頼予定。

3 各対策部報告等

（総務企画対策部）

- 循環バス・高速バスのみ通常運行。その他の路線は運休。
- せんちょう図書館のネットワーク復旧。
- 市長選・市議選の投票所確認状況。80 ヶ所中 58 ヶ所で確認済み。影響ありは 3 ヶ所（北部・宮地東・川田町東）。

（総合対策部）

- 県内自治体からの応援職員受け入れ（5 市 11 名）。災害ごみ処理業務やり災証明業務に従事。今後の受援調整は継続中。

（財務対策部）

- 市有財産の被災（旧龍峯駐在所・旧龍峯幼稚園跡地）を確認。
- り災・被災証明の申請件数は窓口 475 件、オンライン 183 件。証明発行件数は 546 件。
- 窓口体制の強化（市民税課 9 窓口、千丁支所 10 席、鏡支所 4 窓口、龍峯出張所新設）。週末の開庁予定（16・17 日：全 4 拠点、23・24 日：本庁のみ）。被災調査は 2 人×5 班体制で 40 件/日を想定。
- 寄附申込 1 件あり。

（市民環境対策部）

- 災害ごみ受け入れ実績：水処理センター18 件、鏡支所 163 件、エコエイト 73 件。
- 鏡支所での混雑緩和策として、水処理センターでの受け入れを 1 日前倒し（8 月 15 日開始）。JA 駐車場の活用や整理券配布による交通整理を実施。
- 屋内消毒の受付件数は 678 件。薬剤納品は 8 月 16 日（土）予定。

(建設対策部)

- 氷川八代線の復旧進捗。崩土⑤まで作業中。宮地東町の電力は復旧済み。
- 朴ノ木・年神地区は通行可能。坂谷地区は居住者不在のため孤立なし。
- 新たな被害箇所として、東陽・泉の道路、坂本・鏡の河川、公園（古麓自然公園）を追加。

(給水対策部)

- 光厳寺の漏水箇所を修繕済み。配水区域の変更は当面見送り。
- 河合場地区の簡易水道は復旧完了（15:30 時点で通水確認）。

(消防対策部)

1) 八代広域消防本部

- 東町地区の火災対応体制を確認。消防ポンプ車・赤バイ隊による走行調査を実施。被災⑤まで軽トラ通行可。大型車両は進入不可のため、可搬ポンプを活用。
- 水利調査の結果、公設水利・自然水利ともに使用可能。
- ヘリによる救助活動の記録とランデブーポイントの写真を資料として提示。

2) 消防団

- 住民からの要望に応じ、土砂堆積箇所の洗浄支援を実施予定。今後も柔軟に対応。

(教育対策部)

- 龍峯小学校の土砂撤去は 8 月 18 日開始予定。室外機の復旧工事も調整中。
- 千丁小学校は消毒済み。8 月 16 日から床改修工事を実施予定。
- 千丁・松高幼稚園、泉小中学校でも消毒・土砂撤去・修繕等を実施。
- 被災世帯への就学支援（学用品の現物給付、給食費の援助）を検討中。

(農林水産対策部)

- 避難所への食事提供（昼食 55 食、夕食 65 食）。明日から 3 食提供予定。
- 新たな農地被害（坂本・泉地区）を確認。
- 不知火幹線水路・日奈久幹線用水の通水停止。緊急工事を実施中。
- 泉町の林道 4 路線 8 箇所新たな被害を確認。
- 水産被害は未確認だが、アサリへの影響を懸念。

(経済文化交流対策部)

- 避難所の物資確認と供給（ダンボールベッド、パーティション、タオル等）。
- コストコからの支援申し出により、500ml ペットボトルの水 7,000 本を依頼。

(健康福祉対策部)

- 千丁健康温泉センター・西松江城老人憩いの家の無料開放を開始。
- 千丁みどり保育園の復旧作業完了。8 月 19 日から保育再開予定。

- 義援金専用口座の開設準備中。募金箱は 20 日設置予定。
- 避難所での健康確認を保健師が実施。八代保健所とも連携。
- 災害弔慰金の準備を進行中。

<社会福祉協議会>

- 災害ボランティアセンターの設置準備中（活動開始は 20 日予定）。事前登録制でマッチングを実施。

(議会对策部)

- 各議員の方々からのお尋ね、要望等を内部共有資料として配布。

(支所対策部)

1) 坂本支所、千丁支所、鏡支所、東陽支所

- 新たな報告なし。

2) 泉支所

- 県道 52 号線（小川泉線）の仮復旧工事が完了し、通行再開（8 月 13 日 16:30～）。

(その他発言)

【総合対策部】被災者向け情報は市公式 SNS（Facebook、LINE、X）やインフォカナルでの発信を推奨。

【市長】農業機械の冠水被害への懸念。い草農家では植機 10 台が浸水し、営農意欲の低下が見られる状況。機械類の損傷は即時把握可能であるため、早期支援の方向性の検討を要請。い草・畳表の生産縮小に伴う特別支援の必要性。地域産業の維持と農家支援の方針提示を。孤立地区（東町）への対応に当たっては県との連携強化を。朴ノ木地区へのアクセス改善と東陽側の復旧促進を。災害協力会・建設業協会との進捗確認と調整体制を強化し、県道復旧への協力体制の整備をお願いしたい。

4 災害対策本部長訓示

別紙のとおり

以上